

注3

大学番号：私187

[平成23年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

日本大学 国際関係学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 日本大学
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 本部学務課・国際関係学部教務課

職名・氏名 本部学務課長 ^ヤ八^{マチ}町^{ヒトシ}齊^シ
国際関係学部教務課長 ^{シノ}篠^{ハラ}原^{ケン}健^シ司

電話番号 本部学務課 03-5275-8015
(夜間) 03-5275-8015

国際関係学部教務課 055-980-0812
(夜間) 055-980-0812

F A X 本部学務課 03-5275-8315
国際関係学部教務課 055-987-6350

e-mail 本部学務課 gakumu@nihon-u.ac.jp
国際関係学部教務課 ir-kyomu@nihon-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学院等の概要等	3
2	授業科目の概要等	7
3	施設・設備の整備状況, 経費	18
4	既設大学等の状況	20
5	教員組織の状況	30
6	留意事項に対する履行状況等	61
7	その他全般的事項	65

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 日 本 大 学

(2) 大学名

日 本 大 学

(3) 大学の位置

〒411-8555
静岡県三島市文教町二丁目31番145号

[〒102-8275
東京都千代田区九段南四丁目8番24号]

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(タナカ ヒデトシ) 田 中 英 壽 (平成20年9月)		
学 長	(サカイ タケオ) 酒 井 健 夫 (平成20年9月)	(オオツカ キチベエ) 大 塚 吉 兵 衛 (平成23年9月)	任期満了 平成23年8月31日 (24)
学 部 長	(サトウ サプロウ) 佐 藤 三 武 朗 (平成21年2月)	(ワタナベ ブイチロウ) 渡 邊 武 一 郎 (平成26年4月)	本人からの願い出により 辞任 平成26年3月31日 (26)
学 科 長 等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)
平成26年度に報告する内容 → (26)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際関係学部 国際教養学科 学士(国際関係)	4年	270人	— 年次人	1,080人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	270 (—) [—]	—	270 (—) [—]	—	270 (—) [—]	—	270 (—) [—]	—	1.20倍	
志願者数	1,124 (—) [36]	— (—) [—]	1,087 (—) [27]	— (—) [—]	919 (9) [10]	— (—) [—]	1,012 (24) [6]	— (—) [—]		
受験者数	1,089 (—) [34]	— (—) [—]	1,053 (—) [24]	— (—) [—]	877 (9) [7]	— (—) [—]	956 (23) [2]	— (—) [—]		
合格者数	510 (—) [12]	— (—) [—]	496 (—) [6]	— (—) [—]	472 (7) [1]	— (—) [—]	487 (23) [1]	— (—) [—]		
B 入学者数	339 (—) [8]	— (—) [—]	324 (—) [4]	— (—) [—]	322 (7) [1]	— (—) [—]	320 (22) [1]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	1.26		1.20		1.19		1.18			

- (注) ・ 数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[8] 339	[—] —	[10] 326	[—] —	[1] 322	[—] —	[1] 320	[—] —	(平成24年度) 1年次復学者2名含む (平成25年度) 3年生の春季入学者に編入学者7名含む (平成26年度) 3年生の留学生数に編入学者2名含む。 3年生の春季入学者に編入学者22名を含む。
2年次	/		[8] 328	[—] —	[6] 320	[—] —	[1] 316	[—] —	
3年次	/		/		[6] 328	[—] —	[7] 338	[—] —	
4年次	/		/		/		[6] 317	[—] —	
計	[8] 339		[18] 654		[13] 970		[15] 1,289		

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	339 人	24 人	平成23年度	6 人	0 人	除籍, 病気治療	7.1% %
			平成24年度	9 人	1 人	転部, 就職	
			平成25年度	7 人	0 人	一身上の都合, 就職, 転部	
			平成26年度	2 人	0 人	進路変更, 転部	
平成24年度 入学者	324 人	12 人	平成24年度	5 人	0 人	進路変更	3.7% %
			平成25年度	6 人	1 人	進路変更, 就職, 一身上の都合	
			平成26年度	1 人	0 人	転部	
平成25年度 入学者	329 人	9 人	平成25年度	7 人	0 人	進路変更, 学費未納による除籍	2.7% %
			平成26年度	2 人	0 人	進路変更	
平成26年度 入学者	342 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0.0% %
合 計	1334 人	45 人					3.4% %

(注)・数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については, 該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも, その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については, 退学年度ごとに記入してください。また, 留学生数欄の人数については, 退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は, 【当該対象年度の入学者のうち, 平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を, 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際, 小数点以下第2位を四捨五入し, 小数点以下第1位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は, 下の項目を参考に記入してください。その際, 「就学意欲の低下(○人)」というように, その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
基礎科目	国際関係論入門	1後	2									兼3 兼2 兼5 兼4 兼3 兼2 兼1	担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26) 教授退職(25) 講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 科目担当者増員のため(23)		
	国際文化論入門	1前	2				1 2 5 4						22 5 3 23	昇格・退職・助教採用(26) 昇格・退職・助教採用のため(25) 教授・助教退職(24) 昇格・退職のため(23)	
	スタディ・スキルズ	1前	1				24 23	4 6		5 6			22 5 3 23	昇格・退職・助教採用(26) 昇格・退職・助教採用のため(25) 教授・助教退職(24) 昇格・退職のため(23)	
	キャリアデザイン	1後	2				23 23	4 6		5 6		兼1	教授退職(25) 受講者数見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)		
	日本近現代史	1前	2				1 2					兼1 兼1 兼1	教授退職(25) 受講者数見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)		
	世界近現代史	1後	2				2						兼4 兼6 兼5 兼8 兼9	受講者数見直し等による科目担当者減員(26) 科目担当者増員(25) 講師退職及び受講者数見直し等による科目担当者減員(24) 講師退職(23)	
	情報処理	1前・後	2												
	小計(7科目)		—	13	0	0	23	3	0	6	0	兼13			
	総合教育科目	哲学	1・2前		2			2					兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)	
		倫理学	1・2後		2			1					兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)	
歴史学		1・2前		2			2 1					兼1 兼2	受講者数見直し等による科目担当者減員(26) 教授退職・科目担当者増員(25) 受講者数見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)		
文化人類学		1・2後		2			2					兼1	科目担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)		
心理学		1・2前		2				1				兼1 兼2 兼1	受講者数見直し等による科目担当者減員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)		
芸術		1・2前		2			1								
世界の宗教		1・2後		2			1								
世界の言語		1・2前		2							±		助教退職に伴う資格変更・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)		
							1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(25)		

	文学	1・2後	2		2					兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	社会学	1・2後	2							兼4 兼3 兼2	科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	法学	1・2前	2							兼3 兼2 兼3 兼2	退職に伴う担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	日本国憲法	1・2後	2							兼4 兼3 兼2 兼4	退職に伴う担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 科目担当者増員(25)	
	政治学	1・2前	2							兼3 兼6 兼3 兼4 兼3	講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 科目担当者増員(25)	
	経済学	1・2後	2							兼4 兼2 兼1 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	商学	1・2前	2							兼1 兼2 兼1 兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	経営学	1・2後	2							兼2 兼1 兼2	科目担当者増員(25) 科目担当者変更(23)	
	ジェンダーと社会	1・2前	2			1				兼2 兼1 兼2 兼1 兼2	講師退職(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	数理の世界	1・2後	2							兼1 兼2 兼1 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)	
	生命の科学	1・2前	2							兼1 兼2	講師退職(23)	
	情報論	1・2後	2							兼1 兼2		
	調査統計論	1・2後	2			1				兼1 兼1	講師退職(23)	
	科学思想史	1・2前	2							兼2		
	小計(22科目)	—	0	44	0	9	1	0	1	0	兼33	
科 健 目 康 ポ ー ツ	スポーツ科学と健康	1前・後	2								兼1 兼2 兼4 兼6 兼8 兼2	兼任教授退職に伴う資格変更(26) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教授退職に伴う資格変更・兼任退職(26) 助教採用・科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
	スポーツ総合	1前・後	1						1			
	小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	1	0	兼6	
外 国 語 科 目	英語Ⅰ	1前	2				±		±		兼14 兼15 兼18 兼19 兼8 兼15	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(26) 助教採用・科目担当者変更(25) 助教退職及び受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 講師退職・科目担当者増員(23) 准教授退職のため(23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(26)
	英語Ⅱ	1前	2						2		兼17 兼16 兼8	助教採用・科目担当者変更(25) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 科目担当者増員(23)
									±		兼13 兼14	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(26) 助教採用・科目担当者変更(25)

英語Ⅲ	1後	2	±	±	兼19 兼16 兼8 兼14 兼18 兼17 兼16 兼8 兼2 兼1	助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 准教授退職のため(23) 准教授採用・教育課程の充実等を図るため科目担当者変更(26) 助教採用・科目担当者変更(25) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
英語Ⅳ	1後	2			兼8 兼2 兼1	科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
ドイツ語Ⅰ	1前	2	1	1		昇格による教員資格変更(26) 科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
ドイツ語Ⅱ	1前	2	1		兼1	科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
ドイツ語Ⅲ	1後	2	1	1		昇格による教員資格変更(26) 科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
ドイツ語Ⅳ	1後	2	1	2	兼1	昇格による教員資格変更・担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
フランス語Ⅰ	1前	2		±	兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
フランス語Ⅱ	1前	2	1	2		昇格による教員資格変更・担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
フランス語Ⅲ	1後	2		±	兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
フランス語Ⅳ	1後	2	1		兼5	担当者変更(26) 昇格(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
中国語Ⅰ	1前	2	±	±	兼4 兼6	担当者変更(26) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
中国語Ⅱ	1前	2	1	±	兼5 兼6 兼5 兼4 兼6	担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
中国語Ⅲ	1後	2	±		兼5	担当者変更(26) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
中国語Ⅳ	1後	2		±	兼4 兼3	担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
スペイン語Ⅰ	1前	2	1		兼3 兼2 兼3 兼1	担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
スペイン語Ⅱ	1前	2			兼4 兼3	担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
スペイン語Ⅲ	1後	2	1			

											兼3 兼2 兼3 兼1 兼2 兼3 兼2 兼1 兼2 兼3 兼2 兼1 兼2 兼3 兼1 兼1 兼4 兼2 兼1 兼1 兼4 兼2 兼1 兼1 兼2 兼1 留学生用 兼1 兼4 兼2 兼1 留学生用 兼1 兼2 兼1 留学生用 兼1 兼2 兼1 留学生用 兼1 兼2 兼1 留学生用	担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 海外出張に伴う担当者減員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 海外出張に伴う担当者減員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(25) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 兼1 兼2 兼1 兼1 兼2 兼1 留学生用 兼1 兼2 兼1 留学生用		
	スペイン語IV	1後		2										
	韓国語 I	1前		2										
	韓国語 II	1前		2										
	韓国語 III	1後		2										
	韓国語 IV	1後		2										
	日本語 I	1前		2						±				
	日本語 II	1前		2										
	日本語 III	1後		2										
	日本語 IV	1後		2										
	小計(28科目)	—	0	56	0	2	2	0	5	0		兼48		
学科共通専門科目	専門基礎	国際文化論	2前	2			2 1 2		1			兼2 兼1 兼2	兼任退職に伴う担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教授退職資格変更・助教退職・准教授採用(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 兼任退職(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)	
		比較文化論	2前	2			±			±		兼1		
		異文化コミュニケーション論	2前	2			1					兼1 兼4 兼3 兼2		
		社会学概論	2前	2										
	国際文化関連科目	日米比較文化論	2前	4			1 2 ±				±	兼1	助教退職に伴う担当者変更(26) 科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)	
		日欧比較文化論	2前	4					1					
		日中比較文化論	2前	4			2		2					
		現代思想	2前	4			1							
		文化記号論	2前	4								兼1		
		宗教文化	2後	4			1							
イスラム文化	2後	4								兼1				
アメリカ文化	2後	4			2									
ヨーロッパ文化史	2後	4				1		±	2		昇格による資格変更(26) 受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24)			

	中国文化史	2後	4		1						昇格 (25)	
	サブカルチャー論	3前・後	4		1	±				兼1 兼1	講師退職 (24)	
	芸術表現論	3前・後	4		2 2 3					兼1	教授退職に伴う資格変更 (26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)	
	比較文学論	3前・後	4		2					兼1	兼任退職に伴う担当者変更 (26) 教授退職 (24)	
	英米文学史	2後	2		± 1					兼1	助教退職に伴う資格変更・教授採用 (26)	
	現代言語学	3前・後	4						±			
	英米言語文化研究	3前・後	4		2						昇格による資格変更 (26)	
	ヨーロッパ言語文化研究	3前・後	4		1 1				±		専門分野を勘案し就任学科を変更 (24)	
	批評理論	3前・後	4							兼1		
	漢字文化論	3前・後	4		1							
	日本語文化研究	3前・後	4		2							
コミュニケーション 関連科目	フィールドワーク	2前	4		1 2						受講者数見直し等による科目担当者減員 (26)	
	国際人口移動論	2前	4		1					兼2 兼1	教育課程の充実等を図るため講師採用 (26) 科目担当者追加 (25) 講師退職 (24)	
	メディアと社会	2前	4							兼2	兼任退職に伴う科目担当者変更 (26)	
	都市社会学	2前	4							兼2 兼1 兼2 兼1	担当者変更 (26) 科目担当者増員 (25) 昇格のため(23)	
	開発教育論	2前	4		±				±	兼1	講師退職による担当者追加(24) 講師退職 (23)	
	現代社会学理論	2後	4							兼1	受講者数見直し等による科目担当者減員 (26) 科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)	
	エスノグラフィー論	2後	4		2 1					兼1	担当者変更 (26)	
	文化人類学理論	2後	4		2					兼1 兼2	兼任退職 (26) 科目担当者増員 (25)	
	人権論	2後	4							兼1	担当者変更 (26)	
	社会福祉論	3前・後	4							兼1		
	社会心理学	3前・後	4								1	
	親族と婚姻論	3前・後	4		1						1	助教・講師採用 (26) 退職 (23)
	カルチュラルスタディーズ	4前	4								兼1	
	表象文化論	4前	4		1						兼2	兼任退職に伴う科目担当者変更 (26) 科目担当者増員 (25) 教授退職に伴う資格変更及び講師退職 (24)
	国際時事問題	3前・後	4		±						兼1 兼3 兼1	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語コミュニケーション I	2前	2		3							

	英語コミュニケーション II	2後	2	3	1			兼2 兼1	科目担当者増員 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語文献講読	2前	2	2				兼2 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語学	2前	2	1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語音声学	2前・後	2	1				兼1	科目担当者変更 (25)
	英文法	2前	2	1				兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更 (26) 科目担当者変更 (25) 助教退職に伴う資格変更・担当者変更 (24)
	英作文	2後	2	2				兼2	
	英語発達史	2後	2	1				兼5 兼6 兼7 兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更 (26) 科目担当者変更 (25) 助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	インターネット英語	2前・後	2					兼4 兼4 兼3 兼6 兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者変更 (26) 科目担当者変更 (25) 助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	ビジネス英語	2前・後	2					兼2 兼5 兼4	兼任退職に伴う担当者変更 (26) 科目担当者増員 (25)
	英語翻訳・通訳法	3前・後	2	1				兼4 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増設 (26) 科目担当者増員 (25) 助教、講師退職 (24)
	英語レクチャーシリーズ	3前・後	2					兼1	昇格による資格変更 (26)
	ドイツ語コミュニケーション	2前・後	2						受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24)
	ドイツ語文献講読	2前・後	2	1					昇格による資格変更 (26)
	フランス語コミュニケーション	2前・後	2						
	フランス語文献講読	2前・後	2	1					
	スペイン語コミュニケーション	2前・後	2					兼1	
	スペイン語文献講読	2前・後	2	1				兼1 兼2	科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	中国語コミュニケーション	2前・後	2						
	中国語文献講読	2前・後	2	1					
	韓国語コミュニケーション	2前・後	2					兼1 兼1 兼1	助教退職に伴う講師採用 (26)
	韓国語文献講読	2前・後	2						
	日本語教授法	1後	2						
	日本語学	1前	4					兼2 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (26)
演習					19	5			
					18	3			
					23			兼1	昇格・退職 (26) 昇格・退職 (25) 助教退職に伴う資格変更のため (24) 昇格・退職のため (23)
	ゼミナール I	3通	2		24	4			
					23	6			
					19	5			昇格・退職 (26)
					18	3			昇格・退職 (25)
					23			兼1	教授退職 (24) 昇格・退職のため (23)
	ゼミナール II	4通	2		24	4			
					23	6			
					19	5			昇格・退職 (26)

						18	3					兼1	昇格・退職(25) 教授退職(24) 昇格・退職のため(23)	
		卒業論文	4通	4		23	4							
		小計(66科目)	—	8	196	0	22	3	0	6	0	兼38		
学部 共通 科目	インター ナシ ョナ ル・ スタ デー ーズ	国際交流(インターンシップ)	2・3後		2							兼13	平成25年度より開講(25)	
		国際交流(外国語実習)	1・2・3・4休		2									
		国際交流(事例研究)	2・3前		2						1		兼1 兼1	助教・講師採用(26) 助教退職に伴う助教採用(26)
		ティーチング・インターンシップ	2後		2						↓			教職課程認定を得られたことによる 国際総合政策学科共通専門科目 から学部共通科目への配置変更(23)
		Japan Studies I(宗教・思想)	2後・3前		4		1							
		Japan Studies II(日本文学)	2後・3前		4		1						兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
		Japan Studies III(文化史)	2後・3前		4		1							
		Japan Studies IV(日本社会)	2後・3前		4								兼1	
		Japan Studies V(経済)	2後・3前		4								兼1	平成25年度より開講(25) 講師退職(24)
		Japan Studies VI(政治)	2後・3前		4								兼1 兼3 兼1	兼任採用(26) 科目担当者追加(25) 講師退職(24)
		Japan Studies VII(スペシャルレクチャー)	3後		2				1				兼1 兼1	助教退職に伴う担当者変更(26) 誤記入 兼任1Japan Studies VIII→VII(25)
		Japan Studies VIII(スペシャルレクチャー)	3後		2								兼1	科目担当者追加(25)
		海外実地研究1	2~4		3									
		海外実地研究2	2~4		3									
		海外実地研究3	2~4		3									
		海外実地研究4	2~4		3									
		海外実地研究5	2~4		3									
		海外実地研究6	2~4		3									
		日本語コミュニケーション I	2後・3前		2								兼2 兼1	科目担当者増員(26) 留学生用
		日本語コミュニケーション II	2後・3前		2								兼2 兼1	科目担当者増員(26) 留学生用
日本語文献講読 I	2後・3前		2		1						留学生用			
日本語文献講読 II	2後・3前		2		1						留学生用			
ビジネス日本語	2後・3前		2							↓	兼1	科目担当者減員(26) 科目担当者追加(25) 科目担当者変更(24) 留学生用		
地域 研究										1		兼1	兼任退職に伴う准教授採用(26) 教授退職に伴う資格変更のため(24) 講師退職(23)	
		地域研究(概論)	3前・後		4		↓	2				兼1	昇格(25)	
		地域研究(歴史)	3前・後		4		↓	↓					兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(26)
		地域研究(社会)	3前・後		4									昇格による資格変更(26)
		地域研究(特別研究 I)	4前・後		4		1				↓		兼1	教授就任予定学科変更(24)
		地域研究(特別研究 II)	4前・後		4		1						兼2 兼1	
		日本政治	3前・後		4								兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
日本経済	3前・後		4								兼1 兼2	退職・科目担当者増員(25)		

	日本史	3前・後	4	±																
	日本宗教思想	3前・後	4	1																
	日本文学史	3前・後	4	1																
	日本文化	3前・後	4	±										兼2 兼1						教授退職に伴う講師採用 (26) 科目担当者増員 (25)
	日本社会	3前・後	4	±										兼1						教授退職に伴う講師採用 (26)
観光 交流	コミュニティ論	2前・後	4											兼1						
	行政学	2前・後	4											兼1 兼1						科目担当者増員 (25) 専門分野を勘案し就任学科を変更 (24)
	文化政策論	3前・後	4									1		兼1 兼1 兼2						兼任退職に伴う担当者変更 (26) 科目担当者増員 (25)
	地域振興論	3前・後	4											兼1 兼2						科目担当者増員 (25)
	国際観光経営論	3前・後	4											兼1						
	国際観光開発論	3前・後	4											兼1						
	国際観光政策	3前・後	4											兼1						
	国際観光文化論	3前・後	4		±									兼2						
スポ ーツ 交流	スポーツ科学	3前・後	2									1		兼1						担当者変更 (26)
	スポーツと社会	3前・後	2											兼1						兼任退職に伴う担当者資格変更 (26)
	スポーツ指導論	3前・後	2											兼1						兼任退職に伴う担当者資格変更 (26)
	レクリエーション論	3前・後	2											兼1						兼任退職に伴う担当者資格変更 (26)
専 門 外 国 語	英語V	2前・後	2									±		兼9 兼14 兼2 兼3 兼6 兼7 兼13 兼2 兼3						受講者数等を踏まえ科目担当者変更 (26) 科目担当者変更 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 担当者退職 (23)
	英語VI	2前・後	2									±		兼9 兼12 兼1 兼2 兼3						受講者数等を踏まえ科目担当者減員 (26) 科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 講師退職のため (23) 准教授退職のため (23) 受講者数等を踏まえ科目担当者変更 (26) 科目担当者変更 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 講師退職のため (23)
	英語VII	2前・後	2									±		兼2 兼4 兼6 兼14 兼1 兼2 兼3						受講者数等を踏まえ科目担当者減員 (26) 科目担当者変更 (25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 講師退職のため (23) 准教授退職のため (23)
	英語VIII	2前・後	2									±		兼2 兼2 兼3						助教採用 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 准教授退職のため (23)
	英語IX	2前・後	2									±		兼2 兼3 兼1 兼3						准教授退職のため (23) 科目担当者変更 (25) 助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語X	3前・後	2									±		兼3 兼1 兼3						准教授退職・講師退職のため (23)
	ドイツ語V	2前・後	2										±	兼1						昇格・受講生数等を踏まえ科目担当者増員 (26)
	ドイツ語VI	2前・後	2										±	兼1						昇格・受講生数等を踏まえ科目担当者増員 (26)

ドイツ語Ⅶ	2前・後	2				1				兼1	昇格・受講生数等を踏まえ科目担当者増員(26)
フランス語Ⅴ	2前・後	2				1				兼1	昇格・担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
フランス語Ⅵ	2前・後	2				1				兼1	担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
フランス語Ⅶ	2前・後	2				1				兼1	昇格・担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
中国語Ⅴ	2前・後	2								兼4 兼5 兼4	担当者変更(26) 科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
中国語Ⅵ	2前・後	2								兼4	受講者数等を踏まえ科目担当者減員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
中国語Ⅶ	2前・後	2								兼4 兼5	担当者変更(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
スペイン語Ⅴ	2前・後	2				1				兼2 兼1 兼2	受講者数等を踏まえ科目担当者増員(26) 科目担当者変更(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
スペイン語Ⅵ	2前・後	2								兼3 兼2	受講者数等を踏まえ科目担当者増員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
スペイン語Ⅶ	2前・後	2				1				兼1 兼2	受講者数等を踏まえ科目担当者増員(26) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
韓国語Ⅴ	2前・後	2								兼2 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
韓国語Ⅵ	2前・後	2								兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
韓国語Ⅶ	2前・後	2								兼1 兼2	受講者数等を踏まえ科目担当者減員(26) 科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
日本語Ⅴ	2前・後	2								留学生用 兼1	助教退職・受講者数等を踏まえ科目担当者減員(26) 科目担当者増員(25) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
日本語Ⅵ	2前・後	2								留学生用	助教退職・受講者数等を踏まえ科目担当者減員(26) 科目担当者増員(25) 科目担当者変更(24)
日本語Ⅶ	2前・後	2								留学生用	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
特定言語初級	2前・後	2								兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
特定言語中級	2前・後	2								兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
特定言語上級	2前・後	2								兼4 兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
小計(74科目)	—	0	206	0	12	2	0	7	0	兼80	
合計(科目)	—	24	502	0	23	3	0	9	0	兼137	

(注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消のまま黒字にしてください。
- 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 - 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	誤記入(26)
13	185	0	198	13	186	0	199	
12	197	0	209	12	198	0	210	学部共通科目に「ティーチング・インターンシップ」増設
				[0]	[1]	[0]	[1]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学 部
	校 舎 敷 地	781,783.96㎡	537,981.39㎡		1,327,240.05㎡	各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(23)
		764,419.08㎡	566,686.91㎡	7,474.70㎡	1,338,580.69㎡	
		782,626.18㎡	603,204.31㎡		1,391,030.49㎡	
		777,838.80㎡	589,320.33㎡		1,372,359.13㎡	
	運 動 場 用 地	770,962.94㎡	578,820.58㎡	5,200.00㎡	1,354,983.52㎡	各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(24)
		887,553.83㎡	108,244.75㎡		1,019,267.43㎡	
		897,217.88㎡	108,293.95㎡		1,028,980.68㎡	
		901,768.45㎡			1,033,531.26㎡	
	小 計	901,768.45㎡			1,033,531.26㎡	各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(25)
		108,293.96㎡		1,044,874.06㎡		
913,111.25㎡		105,159.36㎡	23,468.85㎡	1,041,739.46㎡		
1,669,337.79㎡		646,226.14㎡		2,346,507.48㎡		
合 計	1,661,636.96㎡	674,980.86㎡	30,943.55㎡	2,367,561.37㎡	各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(26)	
	1,684,394.63㎡	711,498.27㎡		2,424,561.75㎡		
	1,690,950.05㎡	697,614.29㎡		2,417,233.19㎡		
	1,684,074.19㎡	683,979.94㎡	28,668.85㎡	2,396,722.98㎡		
そ の 他	68,130.14㎡			91,822.44㎡		
	74,819.76㎡	23,692.30㎡		98,512.06㎡		
		188,942.35㎡		188,942.35㎡		
	0.00㎡	224,235.31㎡		224,235.31㎡		
合 計	1,737,467.93㎡	669,918.44㎡		2,438,329.92㎡		
	1,736,456.72㎡	698,673.16㎡	30,943.55㎡	2,466,073.43㎡		
	1,684,394.63㎡	900,440.62㎡		2,613,504.10㎡		
	1,690,950.05㎡	921,849.60㎡		2,641,468.50㎡		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学 部	
	931,189.80㎡	49,234.01㎡	19,587.22㎡	1,000,011.03㎡	各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(23) 各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(24) 各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(25) 各学部における校舎 の新築・改築等及び 専用・共用区分の見 直しのため(26)	
	945,658.87㎡	49,384.51㎡	19,066.09㎡	1,014,109.47㎡		
	931,096.12㎡		19,203.88㎡	998,046.82㎡		
	948,904.75㎡	47,746.82㎡	19,154.38㎡	1,015,805.95㎡		
	948,871.26㎡	45,182.88㎡	19,110.88㎡	1,013,165.02㎡		
	(945,658.87㎡)	(49,384.51㎡)	(19,066.09㎡)	(1,014,109.47㎡)		
	-(948,904.75㎡)	-(47,746.82㎡)	-(19,154.38㎡)	-(1,015,805.95㎡)		
-(948,871.26㎡)	-(45,182.88㎡)	-(19,110.88㎡)	-(1,013,165.02㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	877 室	331 室	1,509 室	85 室	14 室	各学部における校舎 の新築・改築等のた め(23) 各学部における校舎 の新築・改築等のた め(24) 各学部における校舎 の新築・改築等のた め(25) 各学部における校舎 の新築・改築等のた め(26)
	906 室	316 室	1,453 室	87 室	13 室	
	904 室	279 室	1,614 室	85 室	15 室	
	892 室	316 室	1,477 室	87 室	17 室	
	47 室	4 室	1 室	4 室	6 室	
			(補助職員 7人)	(補助職員 3人)		
			(補助職員 2人)	(補助職員 3人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			専任教員退職等のため (24) 専任教員退職等のため (25)
	国際関係学部 国際総合政策学科, 国際教養学科		84			
			88			
					90 室	

(5)	新設学部等の名称	図書		学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標本	大学全体での共用分	
		[うち外国書]	冊	[うち外国書]	種					電子ジャーナル
									電子ジャーナル	
									43,317 誌	
									37,894 誌	
									36,029 誌	
									31,907 誌	
									22,514 誌	
	国際関係学部	112,338 [41,957]		443 [219]		2,497 [2,492]	3,974	—	—	22,514 誌
	国際総合政策学科	(112,814 [41,881])				(4,454 [4,418])	(4,137)			[38,975 誌]
		(111,724 [41,791])				(3,407 [3,405])	(4,131)			[33,687 誌]
		(110,470 [41,693])		(445 [219])		(3,104 [3,102])	(4,060)	()	()	[32,003 誌]
		(109,235 [41,618])		(443 [218])		(2,516 [2,514])	(5,566)	()	()	[28,042 誌]
		(108,879 [41,690])		(443 [219])		(2,497 [2,492])	(3,974)	(—)	(—)	[19,436 誌]
図書・設備	国際関係学部	79,819 [29,811]		314 [156]		1,774 [1,770]	2,824	—	—	図書は一図書委員会等で厳選されたものを購入しているが、今回購入した図書は平均単価が予定より不安定であったことから、より多くの蔵書を購入することが出来たため、また、洋書庫整理等の関係で、平成21年度・平成22年度の2年間で445冊除籍したこと、外国書の数が伸び悩んだ。 (23) 視聴覚資料については、昨年度2か所から合計2,600枚強の資料(ガラス乾版)の寄贈を受け、その実際の点数を計上したが、管理の都合上、全体を寄贈元で分け、各々を1つの括りとして2点と点数の修正をしたため、大幅に点数が減少した。(24) 完成年度を目指し、蔵書数を充実させているため(25) 完成年度を目指し、蔵書数を充実させているため(26)
	国際教養学科	80,158 [29,758]		(317 [155])		(3,165 [3,139])	(2,940)			
		79,383 [29,693]		(317 [155])		(2,421 [2,420])	(2,935)			
		78,492 [29,624]		(316 [155])		(2,205 [2,204])	(2,884)	()	()	
		77,615 [29,571]		(315 [155])		(1,788 [1,787])	(3,954)	()	()	
	77,362 [29,622]		(314 [156])		(1,774 [1,770])	(2,824)	(—)	(—)		
	計	192,157 [71,768]		757 [375]		4,271 [4,262]	6,798	—	—	
		(192,972 [71,639])		(762 [374])		(7,619 [7,557])	(7,077)			
		(191,107 [71,484])		(762 [374])		(5,828 [5,825])	(7,066)			
		(188,962 [71,317])		(761 [374])		(5,309 [5,306])	(6,944)	()	()	
		(186,850 [71,189])		(758 [373])		(4,304 [4,301])	(9,520)	()	()	
		(186,241 [71,312])		(757 [375])		(4,271 [4,262])	(6,798)	(—)	(—)	
(6) 図書館		面積		閲覧座席数		収納可能冊数				大学全体 施設の整備による変更及び記載の誤りのため(22) 施設の整備による変更のため(23)
		66,045.50㎡		8,156		5,448,806				
		69,408.29㎡		8,132		5,136,342				
		68,756.20㎡		8,042		5,778,586				
		70,442.49㎡		8,420		5,773,978				
	1,015.56㎡		267		323,189					
(7) 体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						施設の整備による変更のため(24) 施設の整備による変更のため(25) 施設の整備による変更のため(26)
		64,185.76㎡								
		64,087.41㎡								
		60,068.63㎡		陸上競技場、武道場・武道館		プール、テニスコート ゴルフ練習場、屋上運動場				
	61,128.00㎡									
	1695.42㎡									
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	(研究費等) 予算額変更のため(23) 予算額が増額されたため(25) (図書購入費) 前払金で購入する洋書が高額により安く入手することができたため。図書費には電子ジャーナル・データベースの運用コストを含む。(23) 前払金で購入する洋書が高額により安く入手できたため(24) 完成年度を目指し、蔵書数を充実させているため(26) (設備購入費) 届出後に新校舎建設計画が具体化したこと、近隣への配慮から、砂地から人工芝グラウンドの設備改修を行うことになり、予算計画が変更になったため。(26)	
		教員1人当り研究費等	539千円	555千円	図書購入費	11,490千円	7,964千円	16,340千円		
			517千円	517千円		11,700千円	11,710千円	11,710千円		
	共同研究費等	780千円	935千円	設備購入費	5,380千円	486,080千円	258,730千円	80,490千円		
		1,015千円	1,015千円		35,120千円	35,120千円	35,120千円	35,120千円		
学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	1,220千円	960千円	960千円	960千円	—千円	—千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		国庫補助金収入、寄付金収入、補助活動収入 他								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	日本大学								備考
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
法学部								東京都千代田区三崎町2-3-1	
法律学科	4	450	—	1,800	学士(法学)	1.13	昭和24年度		
政治経済学科	4	350	—	1,400	〃	1.15	昭和24年度		
新聞学科	4	200	—	800	〃	1.10	昭和24年度		
経営法学科	4	200	—	800	〃	1.16	昭和39年度		
公共政策学科	4	200	—	800	〃	1.13	昭和39年度		
計		1,400	—	5,600					
第二部								東京都千代田区三崎町2-3-1	
法学部									
法律学科	4	300	—	1,200	学士(法学)	0.78	昭和24年度		平成19年より学生募集停止
政治経済学科	4	—	—	—	〃		昭和24年度		
計		300	—	1,200					
文理学部								東京都世田谷区桜上水三丁目25番40号	
哲学科	4	80	—	320	学士(文学)	1.17	昭和33年度		
史学科	4	130	—	520	〃	1.19	昭和33年度		
国文学科	4	130	—	520	〃	1.19	昭和33年度		
中国語中国文学科	4	80	—	320	〃	1.15	昭和33年度		
英文学科	4	130	—	520	〃	1.19	昭和33年度		
ドイツ文学科	4	80	—	320	〃	1.20	昭和34年度		
社会学科	4	200	—	800	学士(社会学)	1.19	昭和33年度		
社会福祉学科	4	60	—	120	学士(社会福祉学)	1.13	平成25年度		平成25年4月設置
教育学科	4	100	—	400	学士(教育学)	1.24	昭和33年度		
体育学科	4	200	—	800	学士(体育学)	1.20	昭和37年度		
心理学科	4	120	—	480	学士(心理学)	1.19	昭和33年度		
地理学科	4	80	—	320	学士(地理学)	1.16	昭和33年度		
地球システム科学科	4	70	—	280	学士(理学)	1.16	昭和36年度		
数学科	4	70	—	280	〃	1.12	昭和33年度		
情報科学科	4	70	—	280	〃	1.15	昭和37年度		平成25年4月名称変更
物理学科	4	60	—	240	〃	1.18	昭和33年度		
物理生命システム科学科	4	50	—	200	〃	1.18	平成16年度		
化学科	4	100	—	400	〃	1.16	昭和37年度		
計		1,810	—	7,120					
経済学部								東京都千代田区三崎町1-3-2	
経済学科	4	750	—	3,000	学士(経済学)	1.15	昭和24年度		
産業経営学科	4	450	—	1,800	〃	1.19	昭和39年度		
金融公共経済学科	4	200	—	800	〃	0.98	平成22年度		
計		1,400	—	5,600					
第二部								東京都千代田区三崎町1-3-2	
経済学部									
経済学科	4	—	—	0	学士(経済学)	0.00	昭和24年度		平成22年より学生募集停止
計		—	—	0					
商学部								東京都世田谷区砧5-2-1	
商業学科	4	600	—	2,400	学士(商学)	1.19	昭和32年度		
経営学科	4	350	—	1,400	〃	1.20	昭和39年度		
会計学科	4	250	—	1,000	〃	1.15	昭和39年度		
計		1,200	—	4,800					
芸術学部								東京都練馬区旭丘2-42-1	
写真学科	4	100	—	400	学士(芸術)	1.22	昭和24年度		
映画学科	4	140	—	560	〃	1.21	昭和24年度		
美術学科	4	60	—	240	〃	1.14	昭和24年度		
音楽学科	4	90	—	360	〃	1.19	昭和24年度		

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考		
文芸学科	4	120	—	480	〃	1.18	昭和24年度	静岡県三島市文教町2-31-145	平成23年4月開設 平成23年4月開設 平成23年より学生募集停止 平成23年より学生募集停止 平成23年より学生募集停止 平成23年より学生募集停止 平成23年より学生募集停止		
演劇学科	4	120	—	480	〃	1.21	昭和25年度				
放送学科	4	110	—	440	〃	1.19	昭和35年度				
デザイン学科	4	100	—	400	〃	1.24	平成8年度				
計		840	—	3,360							
国際関係学部											
国際総合政策学科	4	380	—	1,520	学士(国際関係)	1.09	平成23年度				
国際教養学科	4	270	—	1,080	〃	1.20	平成23年度				
国際関係学科	4	—	—	0	〃	0.00	昭和54年度				
国際文化学科	4	—	—	0	〃	0.00	昭和54年度				
国際交流学科	4	—	—	0	〃	0.00	平成11年度				
国際ビジネス情報学科	4	—	—	0	〃	0.00	平成11年度				
計		650	—	2,600							
理工学部										東京都千代田区神田駿河台1-8-14	
土木工学科	4	220	—	1,000	学士(工学)	1.03	昭和33年度	平成25年4月名称変更 平成25年4月設置 平成25年4月名称変更 平成25年4月設置			
交通システム工学科	4	120	—	520	〃	1.10	昭和37年度				
建築学科	4	240	—	1,040	〃	1.04	昭和33年度				
海洋建築工学科	4	120	—	520	〃	1.07	昭和53年度				
まちづくり工学科	4	100	—	200	〃	1.05	平成25年度				
機械工学科	4	160	—	680	〃	1.06	昭和33年度				
精密機械工学科	4	140	—	560	〃	1.04	昭和37年度				
航空宇宙工学科	4	120	—	480	〃	1.06	昭和53年度				
電気工学科	4	160	—	680	〃	1.05	昭和33年度				
電子工学科	4	100	—	440	〃	1.09	昭和53年度				
応用情報工学科	4	100	—	200	〃	1.10	平成25年度				
物質応用化学科	4	200	—	800	〃	1.10	昭和33年度				
物理学科	4	140	—	560	学士(理学)	1.02	昭和33年度				
数学科	4	100	—	400	〃	1.12	昭和34年度				
計		2,020	—	8,080							
生産工学部								千葉県習志野市泉町1-2-1			
機械工学科	4	180	—	720	学士(工学)	1.11	昭和41年度				
電気電子工学科	4	160	—	640	〃	1.14	昭和41年度				
土木工学科	4	180	—	720	〃	1.17	昭和41年度				
建築工学科	4	180	—	720	〃	1.14	昭和41年度				
応用分子化学科	4	160	—	640	〃	1.14	昭和41年度				
マネジメント工学科	4	160	—	640	〃	1.18	昭和41年度				
数理情報工学科	4	140	—	560	〃	1.15	昭和41年度				
環境安全工学科	4	120	—	480	〃	1.19	平成21年度				
創生デザイン学科	4	120	—	480	〃	1.15	平成21年度				
計		1,400	—	5,600							
工学部								福島県郡山市田村町徳定字中河原1			
土木工学科	4	150	—	600	学士(工学)	0.80	昭和24年度				
建築学科	4	180	—	720	〃	1.13	昭和24年度				
機械工学科	4	180	—	720	〃	1.13	昭和24年度				
電気電子工学科	4	180	—	720	〃	1.08	昭和24年度				
生命応用化学科	4	160	—	640	〃	1.03	昭和24年度				
情報工学科	4	180	—	720	〃	1.23	平成5年度				
計		1,030	—	4,120							
医学部								東京都板橋区大谷口上町30-1			
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.01	昭和27年度				
計		120	—	720							
歯学部								東京都千代田区神田駿河台1-8-13			
歯学科	6	130	—	870	学士(歯学)	0.90	昭和27年度				
計		130	—	870							

学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	備考
松戸歯学部 歯学科 計	6	130 130	— —	870 870	学士(歯学)	0.78	昭和51年度	千葉県松戸市栄町 西2-870-1	
生物資源科学部 植物資源科学科 生命化学科 獣医学科 動物資源科学科 食品ビジネス学科 森林資源科学科 海洋生物資源科学科 生物環境工学科 食品生命学科 国際地域開発学科 応用生物科学科 計	4 4 6 4 4 4 4 4 4 4 4 4	130 130 120 130 130 130 130 130 130 130 130 120 1,410	— — — — — — — — — — — — —	520 520 720 520 520 520 520 520 520 520 520 480 5,880	学士(生物資源学) " 学士(獣医学) 学士(生物資源学) " " " " " " " " "	1.11 1.09 1.12 1.11 1.14 1.09 1.12 1.09 1.13 1.18 1.18	平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度 平成8年度	神奈川県藤沢市亀 井野1866	
薬学部 薬学科 計	6	240 240	— —	1,440 1,440	学士(薬学)	1.09	平成18年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	
合計(第一部)		13,780	0	56,660					
合計(第二部)		300	—	1,200					
合計(第一部・第二部)		14,080	0	57,860					

大 学 の 名 称		日本大学大学院							
学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備 考
	年	人	年次	人		倍			
総合科学研究科 人間開発科学専攻 (博士課程)	5	—	—	20	博士(人間開発科学)	0.00	平成17年度	東京都千代田区 五番町12-5	平成23年より学生募集停止
環境科学専攻 (博士課程)	5	—	—	10	博士(環境科学), (理学)又は(工学)	0.00	平成17年度		平成23年より学生募集停止
生命科学専攻 (博士課程)	5	—	—	10	博士(生命科学) 又は(理学)	0.00	平成17年度		平成23年より学生募集停止
法学研究科 公法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.45	昭和26年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	
私法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(法学)	0.29	昭和26年度		
政治学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(政治学)	0.40	昭和30年度		
公法学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	13	博士(法学)	0.73	昭和29年度		
私法学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	13	博士(法学)	0.21	昭和28年度		
政治学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	13	博士(政治学)	0.45	昭和30年度		
新聞学研究科 新聞学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(新聞学)	0.75	平成22年度		東京都千代田区 三崎町2-3-1
新聞学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	6	博士(新聞学)	0.49	平成25年度	平成25年4月設置	
文学研究科 哲学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.95	昭和30年度	東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
史学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.52	昭和26年度		
国文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.20	昭和26年度		
中国学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.15	昭和48年度		
英文学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(文学)	0.45	昭和26年度		
ドイツ文学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(文学)	0.10	昭和39年度		
社会学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(社会学)	0.22	昭和29年度		
教育学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	1.80	昭和36年度		
心理学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(心理学)	0.55	昭和26年度		
哲学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.11	昭和36年度		
日本史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.33	昭和38年度		
外国史専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	昭和28年度		
国文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.55	昭和36年度		
中国学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	昭和50年度		
英文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.77	昭和36年度		

学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	取 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次	人		倍			
ドイツ文学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	昭和39年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(社会学)	0.22	昭和38年度		
教育学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(教育学)	0.77	昭和36年度		
心理学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(心理学)	0.55	昭和28年度		
総合基礎科学研究科								東京都世田谷区 桜上水三丁目25 番40号	
地球情報数理科学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	1.40	平成10年度		
相関理化学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(理学)	3.10	平成10年度		
地球情報数理科学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	平成12年度		
相関理化学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.33	平成12年度		
経済学研究科									
経済学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学)	1.03	昭和26年度		
経済学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(経済学)	0.22	昭和51年度		
商学研究科								東京都世田谷区 砧5-2-1	
商学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.13	昭和35年度		
経営学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.83	昭和46年度		
会計学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(商学)	0.08	昭和42年度		
商学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(商学)	0.22	昭和38年度		
経営学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.06	昭和48年度		
会計学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(商学)	0.06	昭和42年度		
芸術学研究科								東京都練馬区旭 丘2-42-1	
文芸学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.45	昭和26年度		
映像芸術専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(芸術学)	0.50	平成5年度		
造形芸術専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(芸術学)	0.96	平成5年度		
音楽芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.95	平成5年度		
舞台芸術専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(芸術学)	0.55	平成5年度		
芸術専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士(芸術学)	0.66	平成7年度		
国際関係研究科									
国際関係研究専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(国際学)	1.05	昭和58年度		
国際関係研究専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(国際関係)	0.22	平成8年度		

学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	取 容 定 員	学位又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
	年	人	年次	人		倍			
理工学研究科								東京都千代田区神 田駿河台1-8-14	
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	40	—	80	修士(工学)	0.49	昭和48年度		
社会交通工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.00	昭和54年度		
建築学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士(工学)	1.29	昭和48年度		
海洋建築工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.70	昭和54年度		
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	0.89	昭和26年度		
精密機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	6.10	昭和54年度		
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学)	1.79	昭和54年度		
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.14	昭和26年度		
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	0.64	昭和54年度		
物質応用化学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.83	昭和26年度		
物理学専攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士(理学)	0.86	昭和38年度		
数学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.72	昭和38年度		
地理学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学)	0.32	昭和38年度		
不動産科学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	1.05	平成4年度		
医療・福祉工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	0.20	平成4年度		
情報科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(工学) 又は(理学)	1.46	平成4年度		
量子理工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(理学) 又は(工学)	0.52	平成4年度		
土木工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.00	昭和48年度		
社会交通工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.06	昭和54年度		
建築学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.33	昭和48年度		
海洋建築工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.66	昭和54年度		
機械工学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.16	昭和28年度		
精密機械工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和54年度		
航空宇宙工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和54年度		
電気工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.33	昭和28年度		
電子工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.20	昭和54年度		
物質応用化学専攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士(工学)	0.37	昭和28年度		

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考	
物理学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.33	昭和38年度	千葉県習志野市 泉町1-2-1		
数学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.00	昭和38年度			
地理学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.66	昭和38年度			
不動産科学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.00	平成6年度			
医療・福祉工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	平成6年度			
情報科学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学) 又は(理学)	0.33	平成6年度			
量子理工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学) 又は(工学)	0.06	平成6年度			
生産工学研究科										
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	1.31	昭和45年度			
電気電子工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.67	昭和45年度			
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.92	昭和45年度			
建築工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.47	昭和45年度			
応用分子化学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.42	昭和45年度			
マネジメント工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.52	昭和45年度			
数理情報工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士(工学)	2.50	昭和55年度			
機械工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度			
電気電子工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度			
土木工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.55	昭和47年度			
建築工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.33	昭和47年度			
応用分子化学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	昭和47年度			
マネジメント工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.22	昭和47年度			
数理情報工学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士(工学)	0.33	昭和55年度			
工学研究科									福島県郡山市田村 町徳定字中河原1	
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.15	昭和45年度			
建築学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.45	昭和45年度			
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(工学)	0.61	昭和45年度			
電気電子工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.62	昭和45年度			
生命応用化学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	1.05	昭和45年度	平成26年4月名称変更		

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考		
情報工学専攻 (博士前期課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.80	平成9年度				
土木工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.16	昭和47年度				
建築学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.33	昭和47年度				
機械工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.33	昭和47年度				
電気電子工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.00	昭和47年度				
生命応用化学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.33	昭和47年度				
情報工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(工学)	0.00	平成11年度				
医学研究科										東京都板橋区大谷口上町30-1	
生理系専攻 (博士課程)	4	12	—	48	博士(医学)	0.33	昭和31年度				
病理系専攻 (博士課程)	4	6	—	24	博士(医学)	0.33	昭和31年度				
社会医学系専攻 (博士課程)	4	8	—	32	博士(医学)	0.18	昭和31年度				
内科系専攻 (博士課程)	4	16	—	64	博士(医学)	0.96	昭和31年度				
外科系専攻 (博士課程)	4	22	—	88	博士(医学)	0.66	昭和31年度				
歯学研究科								東京都千代田区神田駿河台1-8-13			
歯学専攻 (博士課程)	4	30	—	132	博士(歯学)	1.05	平成17年度				
松戸歯学研究科								千葉県松戸市栄町西2-870-1			
歯学専攻 (博士課程)	4	30	—	130	博士(歯学)	0.74	昭和52年度				
生物資源科学研究科								神奈川県藤沢市 亀井野1866			
生物資源生産科学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士(生物資源科学)	0.79	平成12年度				
生物資源利用科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	1.22	平成12年度				
応用生命科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.90	平成12年度				
生物環境科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.52	平成12年度				
生物資源経済学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(生物資源科学)	0.18	平成12年度				
生物資源生産科学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士(生物資源科学)	0.33	平成12年度				
生物資源利用科学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.60	平成12年度				
応用生命科学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(生物資源科学)	0.40	平成12年度				

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	取容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考
生物環境科学専攻 (博士後期課程)	3	5	-	15	博士(生物資源科学)	0.20	平成12年度		
生物資源経済学専攻 (博士後期課程)	3	5	-	15	博士(生物資源科学)	0.26	平成12年度		
獣医学研究科 獣医学専攻 (博士課程)	4	6	-	24	博士(獣医学)	0.83	昭和30年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
薬学研究科 薬学専攻 (博士課程)	4	5	-	15	博士(薬学)	0.60	平成24年度	千葉県船橋市習 志野台7-7-1	平成24年4月設置
薬学専攻 (博士後期課程)	3	0	-	0	博士(薬学)	0.00	平成6年度		平成24年より学生募集停止
グローバル・ビジネス研究科 グローバル・マネジメント専攻 (博士前期課程)	2	0	-	0	修士(経営学)	0.00	平成11年度	東京都千代田区 九段南4-8-24	平成25年より学生募集停止
総合社会情報研究科 国際情報専攻 (博士前期課程)	2	30	-	60	修士(国際情報)	0.70	平成11年度	埼玉県所沢市 中富南4-25	
文化情報専攻 (博士前期課程)	2	30	-	60	修士(文化情報)	0.51	平成11年度		
人間科学専攻 (博士前期課程)	2	30	-	60	修士(人間科学)	1.08	平成11年度		
総合社会情報専攻 (博士後期課程)	3	9	-	27	博士(総合社会文化)	0.96	平成15年度		
法務研究科 法務専攻 (専門職学位課程)	3	60	-	220	法務博士(専門職)	0.41	平成16年度	東京都千代田区 神田駿河台1-6	
知的財産研究科 知的財産専攻 (専門職学位課程)	2	30	-	60	知的財産修士(専門職)	0.49	平成22年度	東京都千代田区 三崎町2-3-1	
計(修士・博士前期)		1,355	-	2,710					
計(博士・博士後期)		361	-	1,275					
計(専門職)		90	-	280					
合計		1,806	-	4,265					

大学の名称	日本大学短期大学部								備考
学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
ビジネス教養学科	年 2	人 80	年次 —	人 160	短期大学士(商経学)	0.85	昭和25年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	平成25年4月名称変更
食物栄養学科	2	120	—	240	短期大学士(栄養学)	0.95	昭和37年度	静岡県三島市文 教町2-31-145	
建築・生活デザイン学科	2	80	—	160	短期大学士(工学)	1.16	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	
ものづくり・サイエンス総合学科	2	60	—	120	短期大学士(工学)又は(理学)	1.11	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	
生命・物質化学科	2	40	—	80	短期大学士(工学)	1.00	昭和25年度	千葉県船橋市習 志野台7-24-1	
生物資源学科	2	150	—	300	短期大学士(生物資源学)	1.04	平成19年度	神奈川県藤沢市 亀井野1866	
合計		530	—	1,060					
大学の名称	日本大学通信教育部								備考
学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
法学部	年 4	人 3,000	年次 —	人 12,000	学士(法学)	0.02	昭和25年度	東京都千代田区三 崎町2-2-3	
文理学部	4	3,000	—	12,000	学士(文学)	0.05	昭和25年度	東京都千代田区三 崎町2-2-3	
経済学部	4	1,500	—	6,000	学士(経済学)	0.02	昭和25年度	東京都千代田区三 崎町2-2-3	
商学部	4	1,500	—	6,000	学士(商学)	0.04	昭和32年度	東京都千代田区三 崎町2-2-3	
合計		9,000	—	36,000					

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)
- ・ 「平均定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には, 専攻課程)単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「—」とし, 「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
 - ・ 大学, 短期大学においては学科単位(短期大学において専攻課程を置くときは専攻課程単位), 大学院においては専攻単位で記入してください。

5 教員組織の状況

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青木千賀子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ジェンダーと社会 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
								スタディ・スキルズ キャリアデザイン ジェンダーと社会 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	
専	教授	安藤栄子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米言語文化研究 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語学 英語音声学 英文法 英語発達史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅹ						
専	教授	梅本順子 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英作文 英語翻訳・通訳法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅡ(日本文学) 英語Ⅹ						
専	教授	小田切文洋 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日中比較文化論 漢字文化論 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文学史					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 漢字文化論 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文学史	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
専	教授	加藤雅功 (63)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際観光文化論	兼任	講師			国際文化論入門 国際文化論 国際観光文化論	退職のため種別・職名・科目変更(25) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(25)
専	教授	加藤洋子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 地域研究(特別研究Ⅰ)						

専	教授	神山眞理 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術 芸術表現論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文							
専	教授	小代有希子 (52)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan Studies Ⅲ(文化史)							
専	教授	呉川 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)	
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)	
専	教授 (学部長)	佐藤三武朗 (66(高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)	
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)	
					兼任	講師	佐藤三武朗 (69)	平成23年4月	比較文化論 比較文学論 英米文学史	退職のため資格変更・科目変更(26)	
専	教授	鈴木哲 (63)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本史	兼任	講師		日本近現代史 歴史学 日本史	退職のため種別・職名・科目変更(25) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(25)		
専	教授	角田哲康 (49)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ				スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 文化政策論 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)		

専	教授	高橋章 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 英語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
								スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 宗教文化 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)	
専	教授	高橋公雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	専	教授	高橋公雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	高橋公雄 (65)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	退職のため種別・職名変更(24)
									英米文学史 国際時事問題 英作文 地域研究(概論)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
						専任・兼任で担当			退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)	
専	教授	高山茂 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文化 日本社会					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本文化 日本社会	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
						専任・兼任で担当			退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)	
専	教授	田中徳一 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術表現論 比較文学論 ヨーロッパ言語文化研究 ドイツ語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	西田司 (62)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語文献講読	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
								スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 英語文献講読	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)	

専	教授	濱屋 雅軌 (53)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	平野 明彦 (52)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 倫理学 現代思想 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	宗形 賢二 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 サブカルチャー論 表象文化論 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅴ						
専	教授	安元 隆子 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本語文献講読Ⅰ 日本語文献講読Ⅱ						
専	教授	吉田 正紀 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 文化人類学理論 親族と婚姻論	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 親族と婚姻論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の変更(26)
専	教授	渡辺 武一郎 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 フィールドワーク エスノグラフィー論 文化人類学理論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan Studies Ⅰ (宗教・思想) 日本宗教思想	専	教授 (学部長)	渡辺 武一郎 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学理論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan Studies Ⅰ (宗教・思想) 日本宗教思想	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の変更(26)
専	特任教授	北岡 和義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	兼任	講師	北岡 和義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	退職のため種別・職名変更(23)
					兼任	講師	北岡 和義 (70)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
専	特任教授	小林 寛道 (67)	平成25年4月	スポーツ科学	兼任				スポーツ科学 国際文化論	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
										専任・兼任で担当

専	研究所 教授	佐藤 マサ子 (66)	平成24年4月	比較文化論	専	研究所 教授	佐藤 マサ子 (67)	平成23年4月	文学 比較文化論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	研究所 教授	佐藤 マサ子 (68)	平成23年4月	文学 比較文化論 Japan StudiesⅢ(文化史)	記載誤り(専→兼任)(23) 平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	研究所 教授	佐藤 マサ子 (69)	平成23年4月	文学 日米比較文化論 比較文化論 Japan StudiesⅢ(文化史)	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の変更(26)
専	研究所 教授	原田 真人 (61)	平成25年4月	芸術表現論 <small>Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)</small>					退職(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)	
専	准教授	Andreas. H. Baumann (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	教授	Andreas. H. Baumann (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ	昇格のため職名変更(26)
専	准教授	伊坂 裕子 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 心理学 社会心理学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	准教授	井上 桂子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅵ	専	准教授	井上 桂子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	届出時記載誤りのため(23)
					専	准教授	井上 桂子 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	教授	井上 桂子 (59)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ 中国語Ⅵ	教授昇格のため職名変更(25) 平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					専	教授	井上 桂子 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)

専	准教授	Jason Hollowell (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅲ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ						平成23年3月退職のため(23) 「スタディ・スキルズ」と「キャリアデザイン」は専任で分担しているため支障はない(23) 「英語Ⅰ・Ⅲ」は兼任教員で補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達していないため支障はない(23)
専	准教授	高塚 浩由樹 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 フランス語文獻講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ						平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(24)
					専	准教授	高塚 浩由樹 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 フランス語文獻講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
専	准教授	永塚 史孝 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 開発教育論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	専	教授				教授昇格のため職名変更(23)
					専	教授	永塚 史孝 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成26年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(26)
					専	准教授	小川 直人 (42)	平成26年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅳ 比較文化論 英語文獻講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 <small>Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)</small>	退職教員の担当科目を補うため平成26年4月新規採用(26)
専	助教	熊野 留理子 (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 英語文獻講読 <small>Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)</small>						平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(24)
							専任・兼任で担当			退任(26) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(26)

専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語II 英語IV インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語V 英語VII 英語IX 英語X	専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語I 英語II 英語III 英語IV インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語V 英語VII 英語IX 英語X	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					専	助教	Jason Myrick (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語I 英語II 英語III 英語IV インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語V 英語VII 英語IX 英語X	平成23年6月退職(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
専	助教	眞道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語I ドイツ語III ドイツ語IV ドイツ語文献講読 地域研究(特別研究I) ドイツ語V ドイツ語VII	専	助教	眞道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語I ドイツ語III ドイツ語文献講読 地域研究(特別研究I) ドイツ語V ドイツ語VII	届出時記載誤りのため(23)
					専	助教	眞道 杉 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語I ドイツ語III 地域研究(特別研究I) ドイツ語V ドイツ語VII	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					専	助教	眞道 杉 (45)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語II ドイツ語IV 地域研究(特別研究I) ドイツ語V ドイツ語VII	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					専	准教授	眞道 杉 (46)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語II ドイツ語IV ゼミナールI ゼミナールII 卒業論文 地域研究(特別研究I) ドイツ語V ドイツ語VII	昇格のため職名変更 及び科目追加(26)

専	助教	田中拓郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語V 日本語VI 日本語VII	専	助教	田中拓郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ティーチング・インターンシップ ビジネス日本語 日本語V 日本語VI 日本語VII	教職課程科目として 課程認定を得られたため。 「ティーチング・インターンシップ」(23)
					専	助教	田中拓郎 (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ティーチング・インターンシップ 日本語I 日本語III	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ティーチング・インターンシップ 日本語VI 日本語VII	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	田中拓郎 (39)	平成23年4月	世界の言語 日本語教授法	退職に伴う資格変更・科目変更(26)
専	助教	長嶺宏作 (34)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン						
専	助教	橋本由紀子 (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語I フランス語III ヨーロッパ言語文化研究 フランス語コミュニケーション フランス語V フランス語VII	専	准教授	橋本由紀子 (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語I フランス語III ヨーロッパ言語文化研究 フランス語コミュニケーション ゼミナールI ゼミナールII 卒業論文 フランス語V フランス語VII	昇格のため職名変更 及び科目追加(26)
					専	助教	J.A.フライバーグ (45)	平成25年4月	英語レクチャーシリーズ 英語I 英語II 英語III 英語IV 英語VI 英語VII	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					専	助教	本道慎吾 (30)	平成25年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン スポーツ総合	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					専	助教	本道慎吾 (31)	平成25年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン スポーツ総合 スポーツ科学	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(26)
					専	助教	八塚春名 (34)	平成26年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン カルチュラルスタディーズ 国際交流(事例研究) 地域研究(概論)	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(26)

<共通>

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	井上 健 (62)	平成25年4月	批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	専任	教授	井上 健 (63)	平成24年4月	比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 比較文学論 批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	予定より早期の就任が可能となったため就任予定年月を変更(24) 専門分野を勘案し、就任学科を予定から変更(24) 就任学科変更に伴い担当授業科目を変更(24)
									スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 比較文学論 批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(25)
兼任	教授	円居 総一 (62)	平成23年4月	経済学						
兼任	教授	大淵 三洋 (53)	平成23年4月	経済学						
兼任	教授	岡本 博之 (68(高))	平成23年4月	経営学						
兼任	教授	黒川 祐次 (66(高))	平成23年4月	国際関係論入門			専任・兼任で担当			退任(26) 担当科目は、その他の教員で補うため、支障はない。(26)
兼任	教授	小林 通 (65(高))	平成25年4月	日本経済	兼任	特任教授	小林 通 (65)	平成23年4月	経済学 日本経済	特任教授に職名変更(23) 平成23年4月 教育課程の充実を図るため科目を追加(23)
					兼任					
兼任	教授	今野 守 (62)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 レクリエーション論					スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 スポーツ指導論 レクリエーション論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため科目を追加(25)
					兼任	講師			スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 スポーツ指導論 レクリエーション論	退職のため職名変更(26)
兼任	教授	四之宮 玲子 (54)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 社会学概論 社会福祉論					社会学 ジェンダーと社会 社会学概論 国際交流(インターナシップ)	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(25)
兼任	教授	白川 良典 (64)	平成23年4月	情報処理 商学	兼任	講師			情報処理	退職のため種別・職名変更(24) 平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	教授	杉山 嘉尚 (64)	平成23年4月	日本国憲法 法学	兼任	講師				退職のため種別・職名変更(24)

兼担	教授	千谷基雄 (65(高))	平成23年4月	情報論	兼任	特任教授	千谷基雄 (65(高))	平成23年4月	情報論	特任教授に職名変更(23)
					兼任					記載誤り(兼任→兼任)(23)
									情報論 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	教授	豊川和治 (64)	平成23年4月	情報処理						退任(24)
					兼任	教授	豊川和治 (66)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼担	教授	葉山明 (55)	平成23年4月	政治学 地域研究(社会)					政治学 地域研究(社会) 英語文献講読	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
兼担	教授	東和敏 (68(高))	平成23年4月	日本国憲法 法学						退任(25)
					兼任	講師	東和敏 (71(高))	平成26年4月	日本国憲法 法学	平成26年4月 教授退職に伴う科目担当(26)
兼担	教授	深見和男 (63)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツ指導論					スポーツ総合 スポーツ指導論	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼担	教授	宮川幸司 (56)	平成24年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	兼任	講師	宮川幸司 (56)	平成25年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	採用元の都合により講師 としての採用に変更(23)
										国際観光経営論 国際観光文化論
兼担	教授	吉本隆昭 (58)	平成23年4月	国際関係論入門						退任(24)
					兼任	教授	吉本隆昭 (60)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	教授	法専充男 (60)	平成23年4月	経済学 日本経済	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(23)
					兼任	教授	法専充男 (61)	平成23年4月	日本経済	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	教授	小野健太郎 (51)	平成25年4月	法学 日本国憲法	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					兼任	教授	堅尾和夫 (59)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	教授	吉田克己 (66)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成25年4月	地域研究(概論)	兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)	
						任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (70)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	平成23年12月退職(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)	
兼担	研究所 教授	秋 山 孝 允 (66)	平成24年4月	Japan Studies V(経済)	兼任					記載誤り(兼任→兼任)(23)	
										退任(25)	
					兼担	教授	大川 英明 (60)	平成26年4月	国際文化論入門 国際文化論入門 現代言語学 <small>Japan Studies V(スペイン語)</small>	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(26)	
兼担	准教授	寛 正 治 (48)	平成23年4月	経営学					経営学 国際交流(インターシップ) <small>Japan Studies V(スペイン語)</small>	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	
兼担	准教授	川 口 智 彦 (50)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語文献講読 韓国語Ⅵ					韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語文献講読 国際交流(インターシップ) 韓国語Ⅵ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	
兼担	准教授	鄭 勛 燮 (43)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ	兼担	准教授	鄭 勳 燮 (46)	平成23年4月		平成26年4月 1年間海外出張のため 担当科目を削除(26)	
兼担	准教授	陳 文 挙 (48)	平成25年4月	地域研究(社会)					地域研究(社会) 国際交流(インターシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	
兼担	准教授	福 井 千 鶴 (56)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	兼担	教授					教授昇格のため職名変更(23)
					兼担	教授	福 井 千 鶴 (57)	平成23年4月	スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)	
									スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ 国際文化論入門	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	
兼担	准教授	山 口 秀 樹 (49)	平成23年4月	情報処理 数理の世界			後任未定			平成22年12月退職のため(23) 担当科目は他の教員で補って いるため支障はない(23)	
兼担	准教授	山 田 竜 作 (44)	平成23年4月	政治学 Japan Studies VI(政治)			専任・兼任で担当			平成24年2月退職(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)	
兼担	准教授	山 中 康 資 (53)	平成23年4月	情報処理 数理の世界 科学思想史						数理の世界 科学思想史	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼担	教授				数理の世界 科学思想史	教授昇格のため職名変更(25)
兼担	准教授	横 田 貴 之 (39)	平成24年4月	イスラム文化 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級					イスラム文化 国際交流(インターシップ) 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)	

					兼任	准教授	杉本宏昭 (37)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅹ	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					兼任	准教授	杉本宏昭 (38)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅹ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	准教授	蓼沼智行 (40)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	准教授	富岡丈朗 (53)	平成23年4月	国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	助教	浅川道夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 政治学 日本政治	兼任	准教授	浅川道夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 歴史学 政治学 日本政治	平成23年4月 准教授昇格のため職名 変更(23) 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	准教授	浅川道夫 (51)	平成23年4月	政治学 日本政治	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	教授	浅川道夫 (53)	平成23年4月	政治学 日本政治	教授昇格のため職名変更(26)
兼任	助教	安藤貴世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門	兼任	助教	安藤貴世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門 法学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	助教	安藤貴世 (35)	平成23年4月	国際関係論入門	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	准教授	安藤貴世 (36)	平成23年4月	国際関係論入門	准教授昇格のため職名変更(25)
兼任	助教	川副令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門	兼任	助教	川副令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門 日本国憲法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	助教	川副令 (38)	平成23年4月	日本国憲法	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	川副令 (40)	平成23年4月	国際関係論入門 日本国憲法 国際時事問題	退職に伴う資格変更(26) 平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)

兼担	助教	武井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	兼担	助教	武井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼担	助教	武井 勲 (35)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
									社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論 キャリアデザイン 国際交流(インターンシップ)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼担	助教	武井 勲 (37)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies IV(日本社会) コミュニティ論 国際交流(インターンシップ)	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
兼担	助教	椿 昌宏 (43)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 X 英語文献講読			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語 I～IV」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語 X」「英語文献講読」は、他の 教員で補うため、支障はない。(24)
兼担	助教	藤田 結子 (38)	平成24年4月	メディアと社会 現代社会学理論 カルチュラルスタディーズ			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は配当年次に達して いないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			担当科目は他の教員で補うため 支障はない。(24)
					兼担	助教	熊木 秀行 (32)	平成24年4月	英語 II 英語 IV 英語 V 英語 VI 英語 VII 英語 VIII 英語 X	退職教員の担当科目を補うため 平成24年4月新規採用(24)
					兼担	助教	熊木 秀行 (33)	平成24年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 VI 英語 X	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼担	助教	熊木 秀行 (35)	平成24年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 X	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼担	助教	大西 富士夫 (35)	平成25年4月	国際関係論入門 政治学 Japan Studies VI(政治)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)
					兼担	助教	駒 美保 (38)	平成25年4月	情報処理 数理の世界	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 教員を採用(25)

					兼任	助教	松浦 康世 (46)	平成26年4月	世界の言語 カルチュラルスタディーズ 日本語教授法 日本語学 ティーチングインターンシップ 日本社会	退職教員の担当科目を補うため 平成26年4月新規採用(26)
兼任	講師	Allan Evans (42)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 VII 英語 VIII			専任・兼任で担当			退任(24) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(24)
兼任	講師	有賀 祐子 (53)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	石川 元康 (40)	平成23年4月	情報処理			専任・兼任で担当			退任(26) 担当科目は、他の教員で補うため 支障はない。(26)
兼任	講師	石川 嘉延 (70)	平成25年4月	行政学						
兼任	講師	稲子 あゆみ (46)	平成24年4月	英作文 英語翻訳・通訳法	兼任	講師	稲子 あゆみ (46)	平成23年4月	英語 II 英語 IV 英作文 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	稲子 あゆみ (47)	平成23年4月	英語 II 英作文 英語翻訳・通訳法 英語 I 英語 III	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	講師	江川 晃 (56)	平成24年4月	文化記号論	兼任	講師	江川 晃 (59)	平成24年4月	哲学 倫理学 文化記号論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
兼任	講師	岡田 善明 (59)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	岡田 善明 (59)	平成23年4月	英語 II 英語 IV 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岡田 善明 (60)	平成23年4月	英語 II 英語翻訳・通訳法 英語 VI 英語 VIII 英語音声学	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語 III 英語翻訳・通訳法 英語 VI 英語 VIII 英語音声学	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	岡田 善明 (62)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語音声学 英語 VI 英語 VIII	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
兼任	講師	小原 堯 (69)	平成23年4月	科学思想史					退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)	
兼任	講師	嘉味田 清 (62)	平成23年4月	情報処理						

兼任	講師	Garth Brennan (36)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV インターネット英語 ビジネス英語 英語 V 英語 VI					英語 II 英語 IV インターネット英語 ビジネス英語 英語 VI 英語 VIII	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語 II 英語 IV 英語 VI 英語 VIII	平成24年度 記載誤りのため(24)
										退任(25)
兼任	講師	金 美 連 (39)	平成24年4月	韓国語コミュニケーション 韓国語 V 韓国語 VII	兼任	講師	金 美 連 (39)	平成23年4月	韓国語 II 韓国語 IV 韓国語コミュニケーション 韓国語 V 韓国語 VII	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	金 美 連 (40)	平成23年4月	韓国語 II 韓国語 IV 韓国語 V 韓国語 VII 韓国語 I 韓国語 III	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	講師	Cary Elcome (64)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補って いるため支障はない(23)
兼任	講師	Guy-Luc Levesque (55)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語 V 英語 VI						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	Cristiane Evans (32)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 VII 英語 VIII			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語 I ～IV」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年度に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「英語 VII」「英語 VIII」は、他の教員で 補うため、支障はない。(24)
兼任	講師	上 月 裕 子 (54)	平成23年4月	芸術	兼任	講師	上 月 裕 子 (57)	平成23年4月	Japan Studies VIII(スペイン語レクチャー)	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目変更(26)
兼任	講師	小 橋 恵 津 (61)	平成23年4月	生命の科学						退任(24)
兼任	講師	齋 藤 康 輝 (49)	平成24年4月	人権論						退任(25)
兼任	講師	Sean McCollum (32)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV インターネット英語 ビジネス英語 英語 X					英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV インターネット英語 英語 X 英語 V 英語 VI 英語 VII 英語 VIII	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
										退任(25)
兼任	講師	内 藤 伊 都 子 (42)	平成24年4月	異文化コミュニケーション論						退任(26)

兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成23年4月	英語 I 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 込 知 子 (62)	平成23年4月	英語 I 英語翻訳・通訳法 英語IV 英語V 英語VII	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
									英語翻訳・通訳法 英語 II 英語IV 英語V 英語VII	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
兼任	講師	中 村 知 子 (48)	平成23年4月	情報処理					退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)	
兼任	講師	Nathan Ducker (32)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV インターネット英語 ビジネス英語 英語 V 英語 VI 英語 X			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 「英語 I～IV」は兼任教員で 補っているため支障はない(23) その他の科目は配当年次に達 していないため支障はない(23)
							専任・兼任で担当			「インターネット英語」「ビジネス英 「英語 V」「英語 VI」「英語 X」は、 語」他の教員で補うため、支障は ない。(24)
兼任	講師	原 沢 伊 都 夫 (56)	平成23年4月	日本語 I 日本語 III 日本語学	兼任	講師	原 沢 伊 都 夫 (56)	平成23年4月	日本語 I 日本語 III 日本語学 <small>日本語コミュニケーション I</small>	届出時記載誤りのため(23)
					兼任	講師	原 沢 伊 都 夫 (57)	平成23年4月	日本語 I 日本語 III 日本語学	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
兼任	講師	深 尾 康 夫 (50)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成24年4月	英作文	兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英作文	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤 田 智 子 (35)	平成23年4月	英語 III 英語 IV	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	松 永 直 之 (51)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	村 上 佳 代 子 (38)	平成23年4月	日本語 II 日本語 IV <small>日本語コミュニケーション II</small>					日本語 IV	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
									日本語 II 日本語 IV	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	森 本 喜 一 郎 (57)	平成23年4月	情報処理						退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
									情報処理	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
兼任	講師	山 崎 康 人 (68)	平成23年4月	情報論			後任未定			平成23年3月退職のため(23) 担当科目は兼任教員で補っ ているため支障はない(23)

兼任	講師	山本由布子 (35)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	山本由布子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山本由布子 (36)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅲ 英語Ⅴ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
									英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
									英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成26年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(26)
					兼任	講師	青木美都 (47)	平成23年4月	芸術	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	足立公生 (64)	平成23年4月	生命の科学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	雨宮史卓 (45)	平成23年4月	商学 経営学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	荒原邦博 (40)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	荒原邦博 (43)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	飯田敏彦 (54)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	飯田敏彦 (55)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	今岡奈津子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	今岡奈津子 (36)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	祝原豊 (38)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナボンセ (31)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	エレナボンセ (32)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	エレナボンセ (33)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	小俣里知子 (70)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小俣里知子 (71)			退任(25)
					兼任	講師	加藤弘一 (53)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	加藤弘一 (54)	平成23年4月	スポーツ総合	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)

					兼任	講師	カルロス・テイシエイラ (36)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	カルロス・テイシエイラ (37)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	カルロス・テイシエイラ (38)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅵ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	カルロス・テイシエイラ (39)	平成23年5月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅵ スペイン語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	川口兼夫 (61)	平成23年4月	英語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	川口兼夫 (62)	平成23年4月	英語Ⅱ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	菊池尚代 (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	菊池尚代 (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	菊池尚代 (49)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	菊池尚代 (50)	平成23年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	岸田健司 (46)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	岸田健司 (47)	平成23年4月	英語文献講読	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	キャスリーン・トマリ (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	キャスリーン・トマリ (58)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	キャスリーン・トマリ (59)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	許奕雷 (48)	平成23年4月	政治学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	グラントン・マークス (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)

					兼任	講師	グラントン マーカス (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	グラントン マーカス (47)	平成23年4月	インターネット英語 ビジネス英語	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	小林 尚 美 (50)	平成23年4月	日本語Ⅱ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	小林 尚 美 (51)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	小林 尚 美 (52)	平成23年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅴ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	小林 尚 美 (53)	平成23年4月	日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	齋藤 慶典 (38)	平成23年4月	心理学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	齋藤 慶典 (39)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	蔡 飛 (40)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	蔡 飛 (41)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	佐藤 聡彦 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	佐藤 聡彦 (45)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	清水 嘉隆 (68)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	清水 嘉隆 (69)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 嘉隆 (70)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	清水 嘉隆 (71)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)

					兼任	講師	シモンズ マーカス (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	シモンズ マーカス (49)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	シモンズ マーカス (49)	平成23年4月	インターネット英語 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年度 記載誤りのため(24)
					兼任	講師	シモンズ マーカス (50)	平成23年4月	インターネット英語 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	シモンズ マーカス (51)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目変更(26)
					兼任	講師	白瀬 朋 仙 (51)	平成23年4月	情報論	平成23年3月 退職のため(23)
					兼任	講師	白瀬 朋 仙 (52)	平成24年4月	情報論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (37)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	申 昌 鉉 (38)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅶ 韓国語コミュニケーション	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	杉 山 康 司 (47)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴木 英 之 (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	鈴木 英 之 (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 英 之 (58)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (54)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (55)	平成23年4月		退任(25)

					兼任	講師	ダニエル タンズモア (54)	平成23年4月	英語 I 英語 III	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	ダニエル タンズモア (55)	平成23年4月	英語 I 英語 III 英語 V 英語 VII	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ダニエル タンズモア (56)	平成23年4月	ビジネス英語 英語 II 英語 IV	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	ダニエル タンズモア (57)	平成23年4月	英語 II 英語 IV	平成26年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(26)
					兼任	講師	東 馬 宏 和 (47)	平成23年4月	経営学	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	東 馬 宏 和 (50)	平成23年4月	経営学 地域振興論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	杜 震 (34)	平成23年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	杜 震 (35)	平成23年4月	中国語 I 中国語 III 中国語 VI 中国語 VII	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	杜 震 (36)	平成23年4月	中国語 III 中国語 IV 中国語 V 中国語 VI 中国語 VII	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	杜 震 (37)	平成23年4月	中国語 I 中国語 III 中国語 V 中国語 VI 中国語 VII	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	ドナト コルツ (29)	平成23年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 III スペイン語 IV	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	ドナト コルツ (30)	平成23年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 III スペイン語 IV	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	富 田 裕 一 郎 (33)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 野 偉 夫 (72)	平成23年4月	スポーツ総合	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 野 偉 夫 (72)	平成23年4月		死亡のため退職(25)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語 I 中国語 III	平成24年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (32)	平成23年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV 中国語 V 中国語 VII	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月	フランス語 I フランス語 III	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月		退任(25)

					兼任	講師	野中雅代 (65)	平成23年4月	英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	野中雅代 (66)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅰ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	野中雅代 (67)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	パトリックハント (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	パトリックハント (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	パトリックハント (57)	平成23年4月	英語Ⅸ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	藤元光世 (45)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	藤元光世 (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	藤元光世 (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	藤元光世 (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	記載誤り(英語Ⅰ→英語Ⅱ)(25)
					兼任	講師	山品みゆき (47)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	山品みゆき (48)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	山品みゆき (49)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	盧思 (38)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	盧思 (39)	平成23年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	林怡州 (45)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	林怡州 (46)	平成23年4月	中国語コミュニケーション	平成24年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(24)
					兼任	講師	C.I.R. マクニール (73)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	C.I.R. マクニール (74)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)

					兼任	講師	F.A. ハーリー (55)	平成23年4月	ジェンダーと社会	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	F.A. ハーリー (56)	平成23年4月	ジェンダーと社会	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	J.S. シンディング (36)	平成23年4月	英語 I	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	J.S. シンディング (37)	平成23年4月	英語 I	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	M.I. チャプラン (64)	平成23年4月	英語 II 英語 III 英語 IV	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	M.I. チャプラン (65)	平成23年4月	英語 II 英語 III 英語 IV	退任(24) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(24)
					兼任	講師	R.B. マクマーン (53)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV	平成23年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(23)
					兼任	講師	R.B. マクマーン (53)	平成23年4月	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	R.B. マクマーン (54)	平成23年4月		退任(25)
					兼任	講師	池間 里代子 (51)	平成24年4月	中国語 I 中国語 III	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	池間 里代子 (53)	平成24年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	板倉 亨 (34)	平成24年4月	英語 II 英語 IV ビジネス英語	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	板倉 亨 (35)	平成24年4月	英語 I 英語 III	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	伊藤 雅俊 (28)	平成24年4月	エスノグラフィー論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	伊藤 雅俊 (30)	平成24年4月	エスノグラフィー論 文化人類学 文化人類学理論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	内田 アニエス (56)	平成24年4月	フランス語 V フランス語 VII	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	内田 アニエス (57)	平成24年4月	フランス語 I フランス語 III フランス語 V フランス語 VII	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	内田 アニエス (58)	平成24年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)

					兼任	講師	王 春華 (59)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	王 春華 (61)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	川口 さつき (35)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会 現代社会学理論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	川口 さつき (36)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会 現代社会学理論 社会学概論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (50)	平成24年4月	ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (51)	平成24年4月	ビジネス英語 インターネット英語 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (51)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	坂谷 佳子 (48)	平成24年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (43)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	清水 智裕 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 文化政策論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	清水 智裕 (45)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ 文化政策論 ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	ジョン・マー (68)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ジョン・マー (69)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅸ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	鈴木 和美 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 和美 (48)	平成24年4月	日本語Ⅴ	平成25年4月 受講者数見込見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (48)	平成24年4月		退任(25)

					兼任	講師	張 穎 (43)	平成24年4月	中国語Ⅴ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	張 穎 (44)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	角田 裕子 (45)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	角田 裕子 (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	ディアー ハブサリ (37)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	ドレイジ スティーブン (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					専	助教	ドレイジ スティーブン (47)	平成24年4月	英語レクチャーシリーズ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅷ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					専	助教	ドレイジ スティーブン (48)	平成24年4月	英語レクチャーシリーズ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	中村 仁 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	中村 仁 (45)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	中村 仁 (46)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅵ	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	中山 慶子 (65)	平成24年4月	社会学概論	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	中山 慶子 (66)	平成24年4月	社会学概論 社会学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	中山 慶子 (67)	平成25年4月	社会学 社会学概論 都市社会学	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	スニエズベドロ (37)	平成24年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅵ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	スニエズベドロ (38)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	羽山 博 (51)	平成24年4月	情報処理	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	羽山 博 (53)	平成24年4月		退任(26)

					兼任	講師	平岡 正史 (28)	平成24年4月	中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	平岡 正史 (29)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	平岡 正史 (30)	平成24年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	渕野 辰雄 (59)	平成24年4月	スポーツ総合	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	渕野 辰雄 (60)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	N. フレンチ (27)	平成24年4月	英語Ⅱ インターネット英語 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	N. フレンチ (28)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)
					兼任	講師	N. フレンチ (29)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅵ 英語Ⅶ	平成26年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(26)
					兼任	講師	北京大学教員 (-)	平成24年4月	中国語Ⅶ	北京大学との協定に基づき、 担当者を定め、後期より開講 の予定。科目を追加(24)
					兼任	講師	北京大学教員 (-)	平成24年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	P. ローワン (50)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					専	助教	P. ローワン (51)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅸ	平成25年4月職名変更。助教に 就任。(25) 職名変更に伴い、科目を変更(25)
					専	助教	P. ローワン (52)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	平成26年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(26)
					兼任	講師	星野 愛秀 (65)	平成24年4月	中国語コミュニケーション	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	星野 愛秀 (66)	平成24年4月		退任(25)
					兼任	講師	村井 和子 (48)	平成24年4月	日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (27)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (28)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅶ	平成25年4月 受講者数見直し等に伴う 科目の変更(25)

					兼任	講師	矢野 正俊 (65)	平成24年4月	フランス語VI	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	矢野 正俊 (66)	平成24年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	楊 悦 (35)	平成24年4月	中国語 II 中国語IV 中国語VI	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	楊 悦 (36)	平成24年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語IV 中国語VI	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	劉 琦 (58)	平成24年4月	中国語 V 中国語VII	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 琦 (59)	平成24年4月	中国語 I 中国語 III 中国語 V 中国語VII	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	劉 書明 (55)	平成24年4月	中国語 II 中国語IV 中国語VI	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24)
					兼任	講師	劉 書明 (57)	平成24年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語IV 中国語VI	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	佐々木 久 信 (69)	平成24年4月	経済学	平成24年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(24) 平成24年度記載漏れ(24)
					兼任	講師	I. ブラッドリー (34)	平成25年4月	ビジネス英語	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	I.ブラッドリー (35)	平成26年4月	ビジネス英語 英語 V 英語VII	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	石田 勝之 (58)	平成25年4月	国際時事問題	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	教授	石田 勝之 (58)	平成25年4月	国際時事問題	平成26年4月職名変更 教授就任(26)
					兼任	講師	E. マージェン (24)	平成25年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II インターネット英語 英語 I 英語 III 英語IV 英語 V 英語VII	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	E. マージェン (25)	平成25年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II インターネット英語 英語 I 英語 II 英語 III 英語IV 英語 V 英語VII	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(26)
					兼任	講師	E. ブラッ (29)	平成25年4月	スペイン語 II スペイン語IV	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	E. ブラッ (30)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	大 矢 武 史 (33)	平成25年4月	人権論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	小笠原 明生 (64)	平成25年4月	Japan Studies V(経済)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	笹 生 美貴子 (32)	平成25年4月	文学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	佐 藤 有 良 (65)	平成25年4月	国際観光開発論 国際観光政策	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	S. A. モハammad (35)	平成25年4月	開発教育論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	陶 真 裕 (30)	平成25年4月	心理学	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	白川 真裕 (31)	平成25年4月	心理学	婚姻により姓変更(陶→白川)(26)
					兼任	講師	高草木 邦 人 (36)	平成25年4月	歴史学 日本史	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高草木 邦人 (37)	平成25年4月	世界近現代史 日本史	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目を変更(26)
					兼任	講師	高 瀬 直 樹 (62)	平成25年4月	メディアと社会	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	高 月 義 照 (69)	平成25年4月	Japan Studies VI(スペシャルレクチャー)	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	武 内 裕 子 (65)	平成25年4月	英文法 英作文	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	田 中 聖 子 (32)	平成25年4月	スペイン語 I スペイン語III スペイン語VII	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	同済大学教員 (一)	平成25年4月	中国語 V	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	同済大学教員 (一)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	西 尾 千 沙 (29)	平成25年4月	スポーツ総合	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	西 尾 千 沙 (30)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	深 澤 晴 奈 (34)	平成25年4月	スペイン語 I スペイン語III	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	深 澤 晴 奈 (35)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	福 家 英 也 (57)	平成25年4月	社会福祉論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	福家 英也 (58)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	望 月 澄 夫 (64)	平成25年4月	国際観光経営論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

					兼任	講師	矢田部 盛 男 (41)	平成25年4月	日本文化	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 崎 陽 久 (65)	平成25年4月	人権論 法学 日本国憲法	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	任期制 教員 (教授)	山崎 陽久 (65)	平成25年10月	法学 日本国憲法 人権論	平成25年10月職名変更 教授就任(25)
					兼任	任期制 教員 (教授)	山崎 陽久 (66)	平成25年10月		死亡のため退職(26)
					兼任	講師	山 田 浩 子 (65)	平成25年4月	地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 田 浩 子 (66)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	山 本 壽 夫 (59)	平成25年4月	都市社会学 地域振興論	平成25年4月 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)
					兼任	講師	山 本 壽 夫 (60)	平成25年4月		退任(26) 担当科目は、その他の教員で 補うため、支障はない。(26)
					兼任	講師	木 村 正 和 (65)	平成26年4月	英作文	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	楠瀬 正浩 (66)	平成26年4月	フランス語VI	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	内藤 裕之 (60)	平成26年4月	メディアと社会	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	中村 知子 (35)	平成26年4月	国際交流(事例研究) 地域研究(社会)	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	バジェス・ロベス・ニコラス	平成26年4月	スペイン語II スペイン語IV	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	仁藤 芳治 (66)	平成26年4月	開発教育論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	西村 亜希子 (36)	平成26年4月	スペイン語I スペイン語III	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	カルロス・アルバロ・ベンチリ (31)	平成26年4月	スペイン語I スペイン語III スペイン語V スペイン語VI	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	松田 香代子 (54)	平成26年4月	日本文化	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)
					兼任	講師	吉田 圭子 (67)	平成26年4月	社会福祉論	平成26年4月 教育課程の充実を図るため 科目の追加(26)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成26年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、

及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

（２）専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
19	3	0	3	25	22	5	0	6	33	65	3
(19)	(3)	(0)	(3)	(25)	[3]	[2]	[0]	[3]	[8]	歳	名

- （注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成26年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	Jason Hollowell	他大学に採用されたため。
2	助教	Jason Myrick	他大学に採用されたため。
3	教授	高山 茂	定年退職のため。
4	助教	熊野 留理子	任期の更新が不可となったため。

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

現状において専任教員数が充足していることもあり、既存の専任教員や兼任教員等により不足した科目に対する補充を行っていることから、学生に対する影響も特にない。次年度以降、教育体制を更に検討し、必要に応じて教育方針に対応した専任教員を採用していく。平成25年度は専任教員・兼任教員を採用し、科目を補っている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成23年1月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年1月)	工学部情報工学科, 生物資源 科学部応用生物科学科の入学 定員超過の是正に努めるこ と。	別紙(24)	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年1月)	工学部土木工学科の定員充足 率の平均が0.7未満となってい ることから, 学生の確保に努 めるとともに, 入学定員の見 直しについて検討すること。	別紙(25)	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成26年1月)	工学部土木工学科の定員充足 率の平均が0.7未満となってい ることから, 学生の確保に努 めるとともに, 入学定員の見 直しについて検討すること。	別紙(26)	

- (注) ・ 「設置時」には, 当該大学等の設置時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と, それに対する履行状況等について, 具体的に記入し, 報告年度を()書きで付記してください。(認可で設置された学部学科等のみ。)
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には, 当該設置計画履行状況調査の結果, 付された留意事項に対する履行状況等について, 具体的に記入するとともに, その履行状況等を裏付ける資料があれば, 添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は, 指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には, 「該当なし」と記入してください。

【設置計画履行状況調査時(平成24年2月3日)】

(24)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
工 学 部	情報工学科	人	人	人	人	倍
		(160)	(160)	(180)	(180)	
		243	212	228	186	
		(1.51)	(1.32)	(1.26)	(1.03)	

(未履行事項についての実施計画)

(履行状況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成24年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
生物資源科学部	応用生物科学科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		143	158	150	141	
		(1.19)	(1.31)	(1.25)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

(25)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	情報工学科	人	人	人	人	倍
		(160)	(180)	(180)	(180)	
		212	228	186	272	
		(1.32)	(1.26)	(1.03)	(1.51)	

(未履行事項についての実施計画)

(履行状況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
生物資源科学部	応用生物科学科	人	人	人	人	倍
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		158	150	141	141	
		(1.31)	(1.25)	(1.17)	(1.17)	

(未履行事項についての実施計画)

(26)

(留意事項) 工学部情報工学科, 生物資源科学部応用生物科学科の入学定員超過の是正に努めること。

(履行状況) 工学部情報工学科における平成26年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
工 学 部	情 報 工 学 科	人	人	人	人	倍 1.23
		(180)	(180)	(180)	(180)	
		228	186	272	208	
		(1.26)	(1.03)	(1.51)	(1.15)	

(未履行事項についての実施計画)

(履行状況) 生物資源科学部応用生物科学科における平成26年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
生 物 資 源 科 学 部	応 用 生 物 科 学 科	人	人	人	人	倍 1.18
		(120)	(120)	(120)	(120)	
		150	141	141	156	
		(1.25)	(1.17)	(1.17)	(1.30)	

(未履行事項についての実施計画)

【設置計画履行状況調査時(平成25年2月8日)】

(25)

(留意事項) 工学部土木工学科の定員充足率の平均が0.7未満となっていることから, 学生の確保に努めるとともに, 入学定員の見直しについて検討すること。

(履行状況) 工学部土木工学科における平成25年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
工 学 部	土 木 工 学 科	人	人	人	人	倍 0.69
		(180)	(150)	(150)	(150)	
		119	125	81	115	
		(0.66)	(0.83)	(0.54)	(0.76)	

(未履行事項についての実施計画)

○ 改善されなかった理由

工学部土木工学科については, 平成23年度から入学定員を150名に減員し入学定員充足の是正に努めてきたが, 入学定員改定前である平成22年度の入学定員充足率が低かったことに加えて, 平成23年に発生した福島第一原子力発電所事故による風評被害により, 平成24年度入学定員における定員充足率が0.54倍という予想を大きく下回る落込みが見られた。平成25年度の入学者においては, 0.7倍以上を確保できたが, 過去4年間の平均入学定員充足率を0.7倍以上に上げることはできなかった。

○ 改善等の措置について

震災復興及び土木構造物の経年による補修において, 社会基盤整備に対する土木工学の重要性が再認識されており, 現在の入学定員(150名)は妥当であると考え。

今後, 数年を目途として, 入学定員充足率1.0倍を確保するため, 引続き, 積極的な高校訪問及び様々な媒体による土木工学の必要性と重要性についてアピールを行うと共に, 国との協力による福島県に対する偏見を払拭し, 適正な入学者の確保を図る。

(26)

(留意事項) 工学部土木工学科の定員充足率の平均が0.7未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。

(履行状況) 工学部土木工学科における平成26年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
工 学 部	土 木 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(150)	(150)	(150)	(150)	
		125	81	115	163	
		(0.83)	(0.54)	(0.76)	(1.08)	0.80

(未履行事項についての実施計画)

【設置計画履行状況調査時(平成26年2月12日)】

(26)

(留意事項) 工学部土木工学科の定員充足率の平均が0.7未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。

(履行状況) 工学部土木工学科における平成26年度から過去4年間の入学状況は次のとおりである。

学 部 ・ 学 科		入 学 状 況 等				平均入学定員 超 過 率
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
工 学 部	土 木 工 学 科	人	人	人	人	倍
		(150)	(150)	(150)	(150)	
		125	81	115	163	
		(0.83)	(0.54)	(0.76)	(1.08)	0.80

(未履行事項についての実施計画)

7 その他全般的事項

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 「教育課程の概要」における授業形態 学部共通科目一専門外国語「講義」（全科目）	① 届出時の記載誤りにより「講義」から「演習」に変更。
② 「教育課程等の概要」における授業形態 ティーチング・インターンシップ「演習」	② 届出時の記載誤りにより「演習」から「実験・実習」に変更。
③ 「教育課程等の概要」における授業形態 海外実地研究 1～6「実験・実習」	③ 届出時の記載誤りにより「実験・実習」から「講義」に変更。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 教員9人、事務職員1人体制で委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年6回開催し、教員1人が1回欠席し、教員4人が2回欠席しているが、その他の教員は全回出席している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケートの実施方法及び活用方法について ・ 教員間における授業研究について ・ FD講演会について
<p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生による授業評価アンケートの実施 ・ 学生への授業評価アンケート公開 ・ 新任教員の授業参観実施 ・ 学外から講師を招聘して行うFD講演会 ・ FD研修会の参加及び報告 <p>b 実施方法</p> <p>・ 教員に対する授業内容及び実施方法に関するアンケートは、専任非常勤を含め全教員に対して授業をどのように行っているかをアンケートした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生からのアンケート結果を集計した結果を冊子化し、学内で閲覧できるよう設置した。また、データとしても集計し、Web上でも公開した。 ・ 新任教員の授業参観を実施し、所見をフィードバックした。 ・ 学内及び学外で実施している研修会に積極的に参加し、FD委員会で報告している。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学外から招聘した講師に講演していただき、FDに関する意見交換会を行った。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・授業評価アンケート結果の公開方法をより詳細のものとし、授業内容の質の確保に役立ててもらう。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・授業評価アンケートを前期末及び後期末に実施した。後期にはWebアンケートも一部の科目で導入した。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・教員には担当科目のアンケート結果を個別に返却している。
 - ・学生には学内WEBシステムに科目区分ごとの平均値を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

達成状況に関する総括評価・所見については、これから検証する段階であり言及することは現段階ではできないが、自己点検・評価等において、検証及び評価を行い改善すべき点があれば、補正を行いたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・平成26年公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成29年度に財団法人大学基準協会の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成26年 7月 1日)